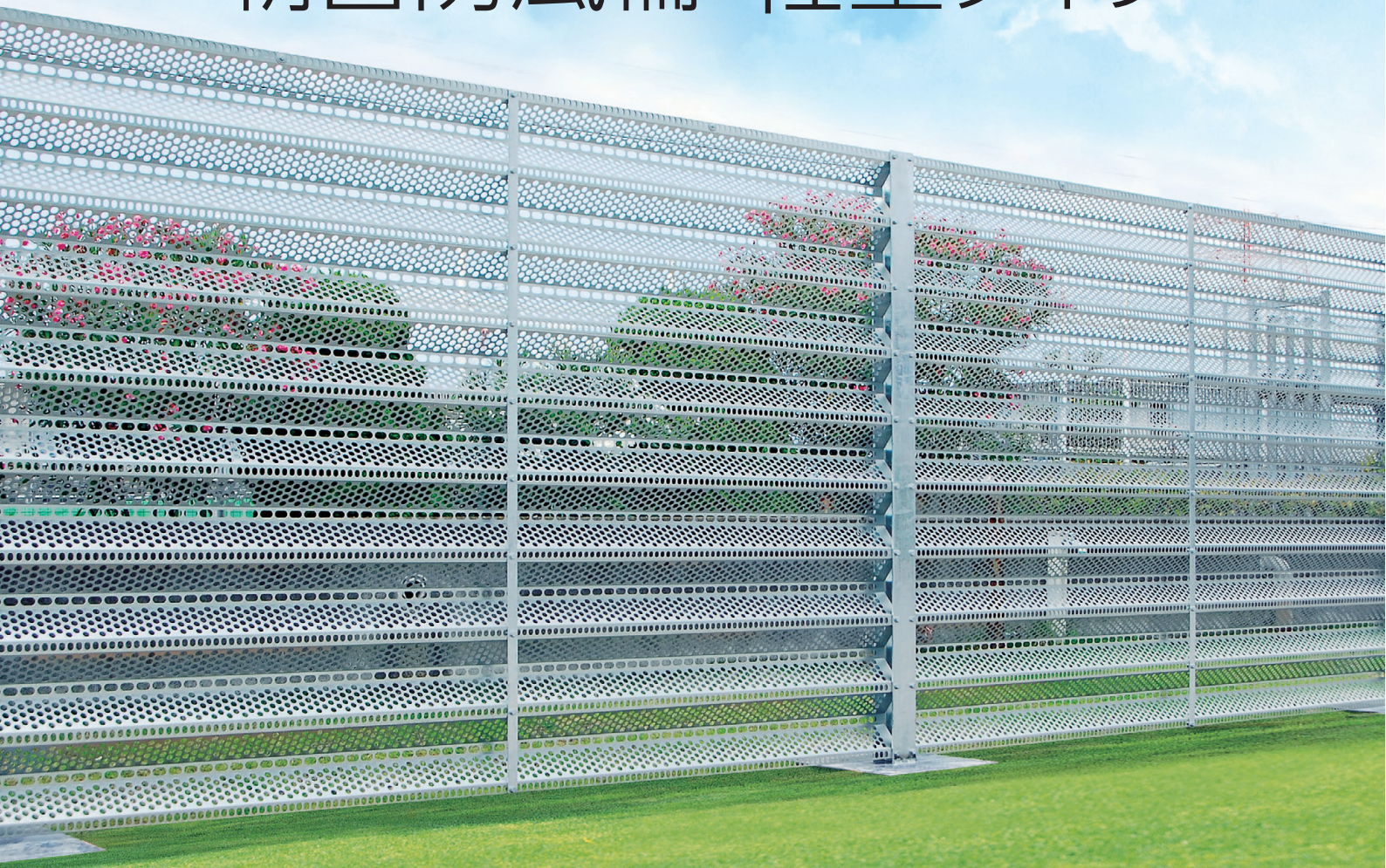




連続するパターンが生み出す機能美

朝日防風柵 軽量タイプ



軽量化

パネルそのものの軽量化を実現。

パネル取り付け作業の負担を軽減すると共に、コストパフォーマンスにもすぐれた製品をご提案します。

50%
ダウン

◎パネル1枚あたりの重量(当社製品比)

| | 厚さ | 重量 |
|-----|-------|-----------|
| 従来品 | t=1.6 | 6.7 kg/枚 |
| 新製品 | t=0.8 | 3.35 kg/枚 |

※パネルは遮へい率60%(3mスパン)用の場合。

省資源化

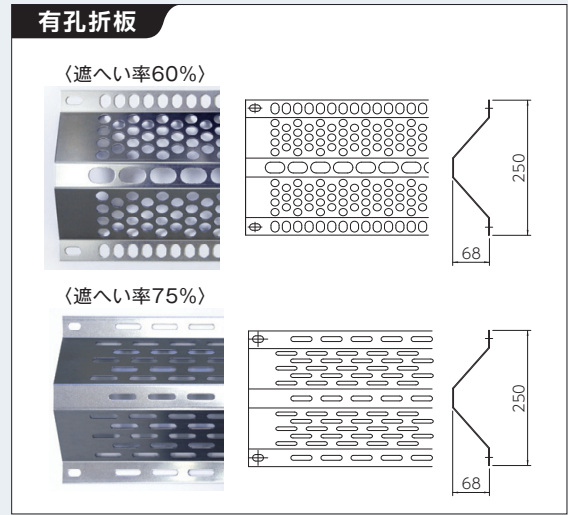
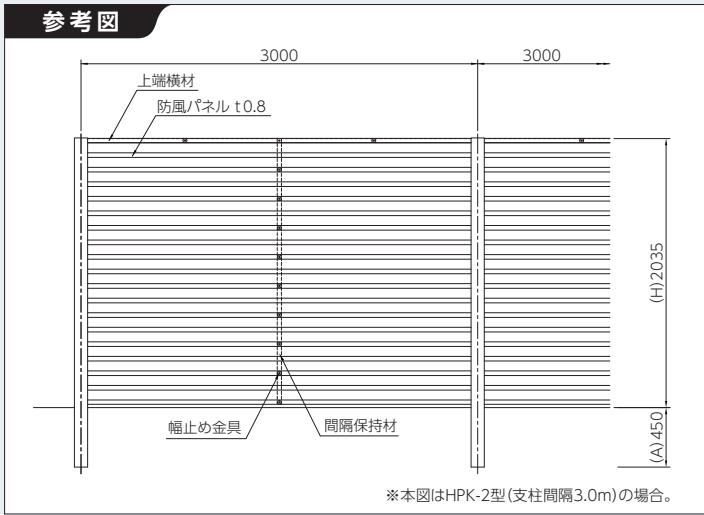
パネル重量の削減は、資源の効率利用を通じた環境負荷軽減へ繋がっています。

耐候性

パネルは「高耐食性めっき鋼板」ZAM® SuperDyma®を使用。少ないめっき付着量で高耐食性が得られ、長寿命化が図れます。

※「ZAM」、「SuperDyma」は、日本製鉄株式会社の登録商標です。

※「高耐食性めっき鋼板」は、日本産業規格 JIS G3323(溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板及び鋼帯)に準拠する材料です。



規格・寸法・参考基礎

| 呼 称 | 高さ(mm) (H) | 主 柱 (mm) | | 参考基礎寸法 (mm) | |
|--------|---------------|----------------|-------|-------------|----------------|
| | | 規 格 | 埋込(A) | 遮へい率 | 幅 × 奥行 × 深さ |
| HPK-2型 | 2035 | H100×100×6 ×8 | 450 | 60% | 700× 700×900 |
| | | | | 75% | 750× 750×1000 |
| HPK-3型 | 3135 | H100×100×6 ×8 | 500 | 60% | 900× 900×1100 |
| | | | | 75% | 1000×1000×1200 |
| HPK-4型 | 4015 | H125×125×6.5×9 | 700 | 60% | 1000×1000×1400 |
| | | | | 75% | 1100×1100×1400 |

※ 風圧力(設計風速 40m/sec)のみでの設計寸法です。
 ※ 屋上や高台など、設計風速を超える場所では使用しないでください。(必要に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
 ※ 地耐力 98kN/m² [10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は、ご相談ください。

注意

- 当該製品は、強度について配慮の上、設計・製造しておりますが、防風柵以外での使用は思わぬ事故につながる可能性があります。
- 当該製品に看板等、空気抵抗が生じるものを取り付けないでください。(必要に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 使用環境により品質劣化が進みやすくなりますのでご注意ください。設置場所環境(公害・塩害・水害等)を調査の上、仕様を決定してください。
- 亜鉛めっき製品は、屋外に積み重ねたままの保管やシート掛けしたままの保管をすると、雨水との長時間の接触や多湿による結露などにより白さびが発生し、製品外観の低下につながる可能性があります。ただし、白さびは防食の性能には悪影響を及ぼさないため、補修などは不要です。(JIS H8641参照)
- 腐食性ガス・海水・砂塵にさらされるような環境では、短期間のうちに使用に耐えない状態になることがあります。
- グラウンド等、土の転圧時に塩水または塩化カルシウム(通称塩カル)を散布する場合があります。この時めっきに付着すると、短時間でめっき表面が腐食され寿命が短くなります。
- フェンス柱地際部の処理はモルタル充てんを十分にし、基礎天端に水切り勾配を必ず付けてください。また基礎天端が土中に埋まる場合にはコンクリートで保護し水切り勾配を付けるか、弊社指定の亜鉛めっきテープを巻いて土との接触がないようにしてください。地際部に水が溜まったり、柱が土と直接接触した状態では、めっきや塗装が早期に侵されます。(基礎天端が土中に埋まる場合には強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 弊社製品に関するご不明点の確認・ご相談等に関しましては、各地区の弊社営業担当者が対応させていただきます。何なりとお問い合わせください。

WIRE NET & FENCE



お問い合わせ、ご相談は下記までお願いいたします。

| | | |
|---------------|---|---|
| 本 社 | ☎(087)833-5151(代) | 〒760-8529 高松市花園町1丁目2番29号 |
| 四 国 営 業 部 直 通 | (第1課) ☎(087)835-8730 FAX(087)835-8720 (第2課) ☎(087)835-8700 FAX(087)835-8720 | |
| 中 国 営 業 部 直 通 | (第1課) ☎(087)835-8820 FAX(087)835-8835 (第2課) ☎(087)835-8850 FAX(087)835-8835 | |
| 東 京 支 社 | (第1営業部) ☎(03)3239-4815 FAX(03)3239-4720 (第2営業部) ☎(03)3239-4818 FAX(03)3239-4720 (第3営業部) ☎(03)3239-4840 FAX(03)3239-4460 | 〒102-0084 東京都千代田区二番町5-6(あいおいニッセイ同和損保 二番町ビル) |
| 大 阪 支 店 | (第1営業部) ☎(06)6244-1910 FAX(06)6244-1911 (第2営業部) ☎(06)6244-1920 FAX(06)6244-1921 (第3営業部) ☎(06)6244-1950 FAX(06)6244-1951 | 〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町3-5-12(御堂筋本町アーバンビル) |
| 九 州 支 店 | (第1営業部) ☎(092)471-7621 FAX(092)471-7623 (第2営業部) ☎(092)471-7622 FAX(092)471-7624 | 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-1(日本生命博多南ビル) |
| 名 古 屋 営 業 所 | ☎(052)932-3500 FAX(052)932-3510 | 〒461-0001 名古屋市東区泉2-27-14(関電不動産高岳ビル) |
| 仙 台 営 業 所 | ☎(022)263-1790 FAX(022)263-1791 | 〒980-0021 仙台市青葉区中央3-2-1(青葉通プラザ) |
| 工 場 | | 多度津・西港・丸亀・高南・香東・坂出 |

<https://www.asahi-fence.co.jp>



<注記>製品の品質向上のため、予告なく製品仕様を一部変更する事があります。